

生活衛生関係営業の金融機関との取引状況

(生活衛生関係営業の景気動向等調査 平成21年4～6月期 特別調査)

概要

【1年前と比べた借入金残高の増減】

「減少した」割合が60.5%と前年調査とほぼ同水準であるのに対し、「増加した」割合は前年調査と比べて5.4ポイント上昇して21.5%となっている。

【借入金残高水準】

「適正である」が59.9%と最も多く、「過大である」31.4%、「過小である」8.7%となっている。

【民間金融機関からの借入】

平成21年1～6月の民間金融機関からの借入先は、地方銀行が49.4%と最も多く、ついで信用金庫28.3%となっている。

【民間金融機関の貸出姿勢】

前年調査と比べて、借入金利は「低下した」割合が大幅に上昇したものの、担保・保証条件は「厳しくなった」割合が上昇している。

【金融機関に期待していること】

すべての業種において、第1位「借入金利が低いこと」、第2位「担保や保証条件が柔軟なこと」となっている。

<問い合わせ先>

日本政策金融公庫 国民生活事業本部
生活衛生融資部調査課
TEL 03-3270-1653
担当 宮原

【調査の実施要領】

調査時点	平成21年6月上旬
調査方法	個別訪問面接
調査対象	生活衛生関係営業3,220企業

業種構成

飲食業	1,591 企業
食肉・食鳥肉販売業	157 企業
氷雪販売業	59 企業
理容業	354 企業
美容業	421 企業
映画館	59 企業
ホテル・旅館業	208 企業
公衆浴場業	121 企業
クリーニング業	250 企業

1 金融機関からの借入状況

(1) 借入状況

金融機関（政府系金融機関を含む。以下同じ。）からの借入状況では、「借入あり」の企業割合は47.8%、「借入なし」の企業割合は52.2%となっている（図1-1）。

業種別にみると、「借入あり」の割合は、「ホテル・旅館業」が71.6%と最も多く、以下「映画館」55.9%、「食肉・食鳥肉販売業」51.6%となっている（図1-2）。

企業形態別にみると、「借入あり」の割合は、法人が65.0%、個人が37.3%となっており、法人の割合が高くなっている（図1-3）。

従業員規模別にみると、規模が大きいほど「借入あり」の割合が高くなっており、「2人以下」の企業では31.0%であるのに対し、「21人以上」の企業では75.6%となっている（図1-4）。

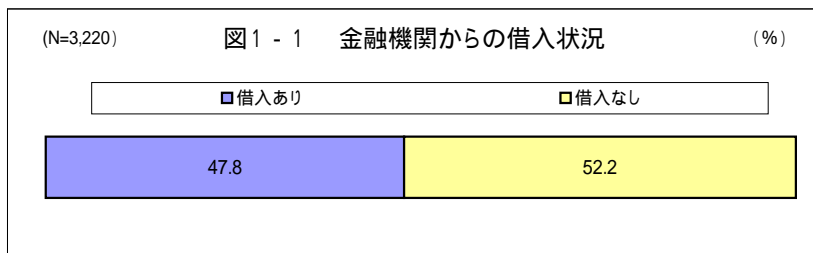


図1-2 現在の借入状況(業種別) (%)

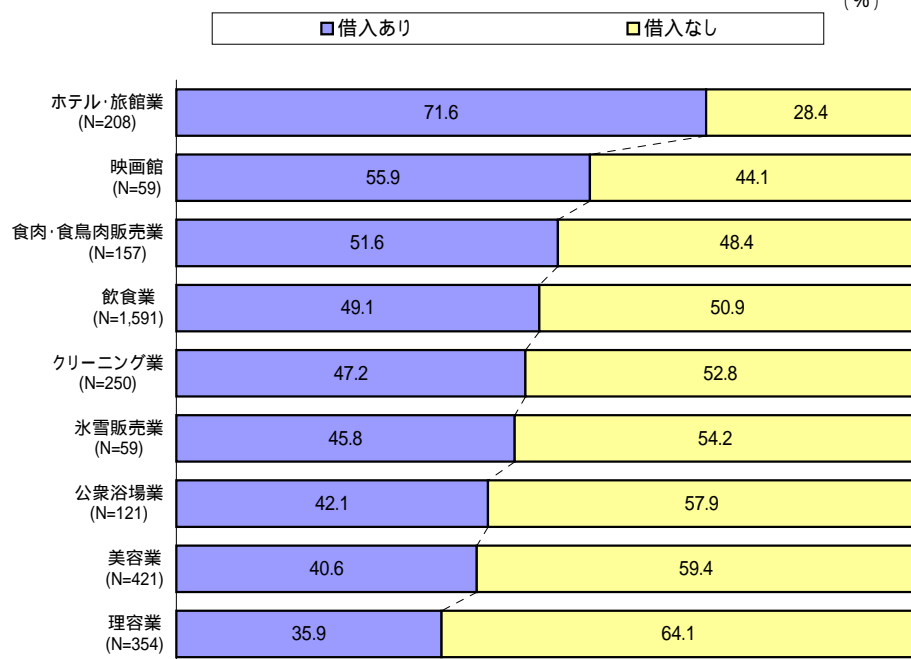


図1-3 現在の借入状況(企業形態別) (%)

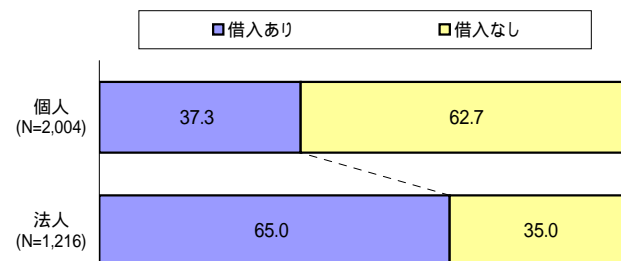
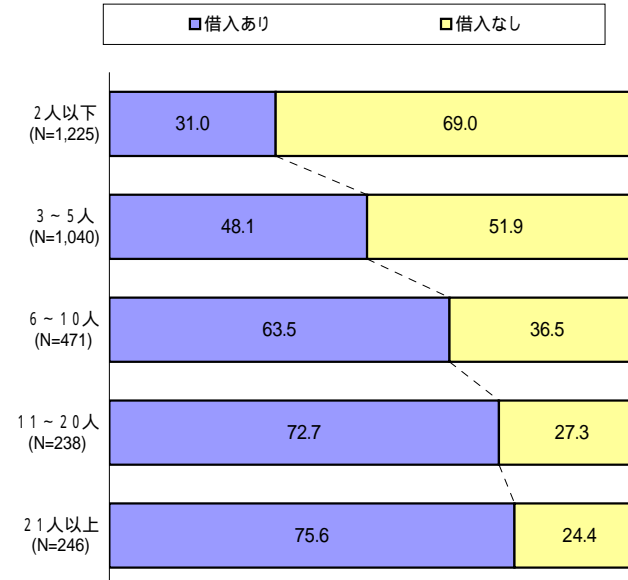


図1-4 現在の借入状況(従業員規模別) (%)



(2) 借入金残高の増減動向

1年前と比べた借入金残高の増減については、「減少した」企業割合が60.5%と最も多く、以下「増加した」21.5%、「ほとんど変わらない」18.0%となっている（図1-5）。前年調査と比べると、「減少した」割合がほぼ変わらない一方、「増加した」割合は5.4上昇している。

企業形態別にみると、「増加した」企業割合は、法人が24.7%と個人の18.0%を上回っている（図1-6）。

従業者規模別にみると、3人以上の企業では規模が大きいほど「増加した」割合が高くなっている（図1-7）。

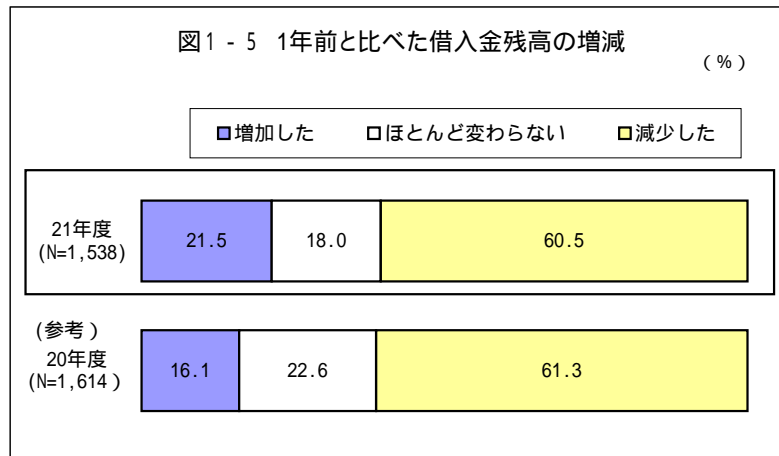


図1-6 1年前と比べた借入金残高の増減 (%) (企業形態別)

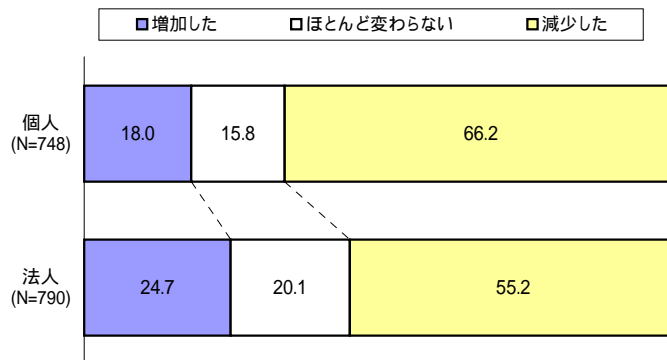
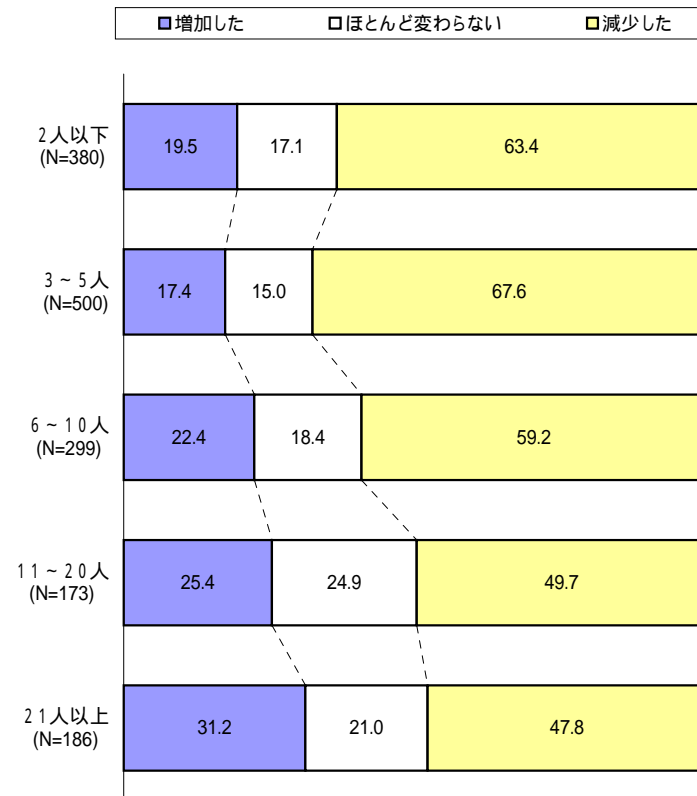


図1-7 1年前と比べた借入金残高の増減 (%) (従業者規模別)



(3) 借入金残高水準

1年前と比べた借入金残高の増減を業種別にみると、「増加した」企業割合は、「ホテル・旅館業」が26.2%と最も多く、以下「飲食業」22.8%、「食肉・食鳥肉販売業」22.2%、「映画館」21.2%となっている（図1-8）。

現在の借入金残高の水準については、「適正である」が59.9%と最も多く、「過大である」31.4%、「過小である」8.7%となっている（図1-9）。

業種別にみると、過大である割合は、「ホテル・旅館業」が41.6%と最も多く、以下「クリーニング業」33.9%、「飲食業」33.4%、「公衆浴場業」29.4%となっている。ホテル・旅館業は「過大である」とする割合が最も高い一方で、1年前と比べた借入金残高が増加した割合も最も高くなっており、厳しい景況の中で借入を増加せざるを得ない状況がうかがえる。

図1-8 1年前と比べた借入金残高の増減(業種別) (%)

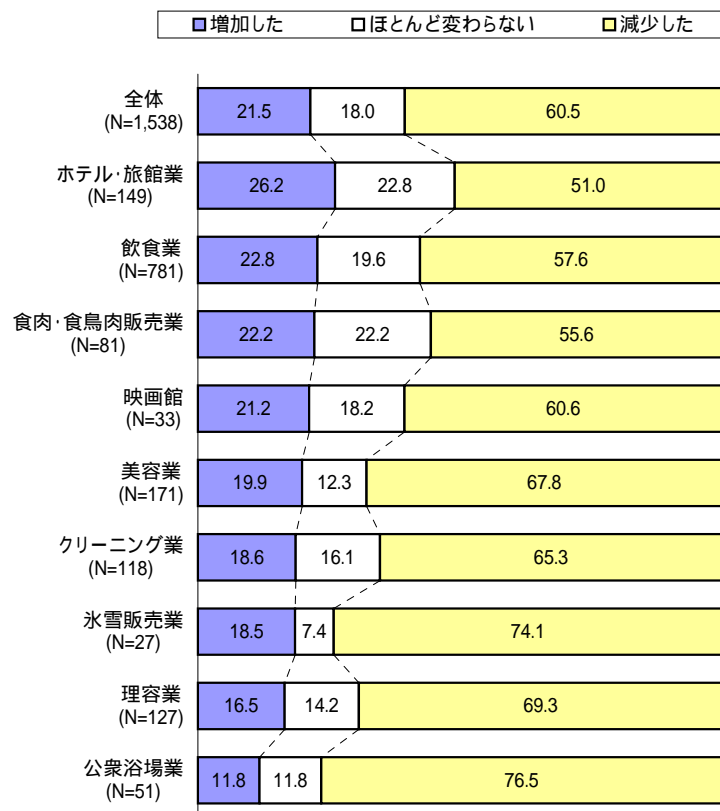
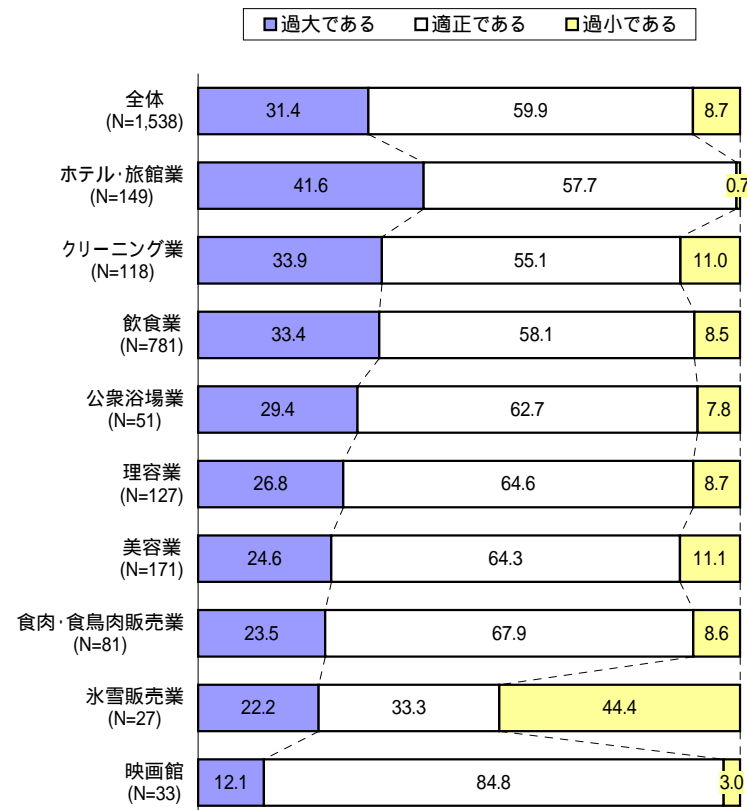


図1-9 借入金残高の水準(業種別) (%)

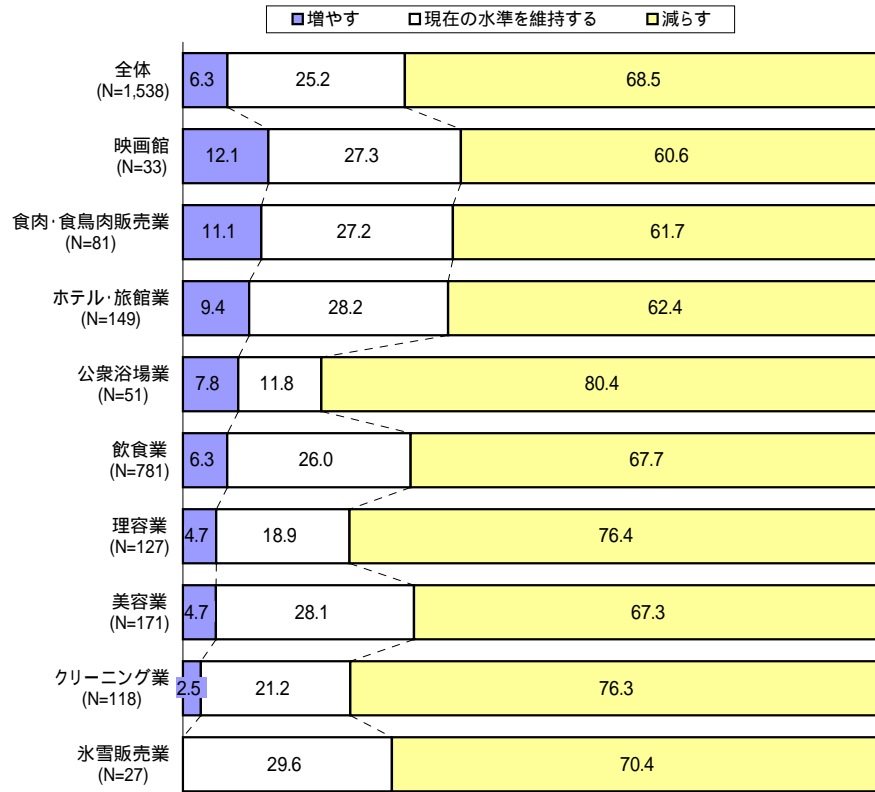


(4) 借入金残高方針

今後1年間の借入金残高の方針については、「減らす」の企業割合が68.5%と最も多く、「現在の水準を維持する」25.2%、「増やす」6.3%となっている（図1-10）。

業種別にみると、「減らす」割合は「公衆浴場業」が80.4%と最も多く、以下「理容業」76.4%、「クリーニング業」76.3%となっている。

図1 - 10 今後1年間の借入金残高方針
(業種別) (%)



2 民間金融機関からの借入状況

(1) 借入状況

平成21年1～6月に民間金融機関から借入を行った際の借入先は都市銀行7.0%、地方銀行49.4%、第二地方銀行2.6%、信用金庫28.3%、信用組合6.3%となっており、地方銀行がほぼ半数を占めている（図2-1）。

業種別にみると、借入実施企業の割合は「ホテル・旅館業」が40.9%と最も多く、以下「映画館」32.2%、「食肉・食鳥肉販売業」30.6%となっている（図2-2）。

借入金の使途（件数ベース）は運転資金45.0%、運転資金と設備資金の両方24.8%、設備資金30.2%となっている。運転資金（「運転資金のみ」と「運転資金と設備資金の両方」の合計）の割合は従業者規模が大きいほど高くなっている（図2-3）。

業種別にみると、運転資金（「運転資金のみ」と「運転資金と設備資金の両方」の合計）の割合は、「食肉・食鳥肉販売業」が79.2%と最も多く、以下「飲食業」74.5%、「ホテル・旅館業」73.0%となっている（図2-4）。

図2-1 民間金融機関からの借入状況(借入先) (%)

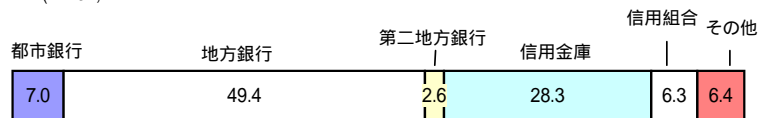


図2-2 民間金融機関からの借入実施企業割合(業種別) (%)

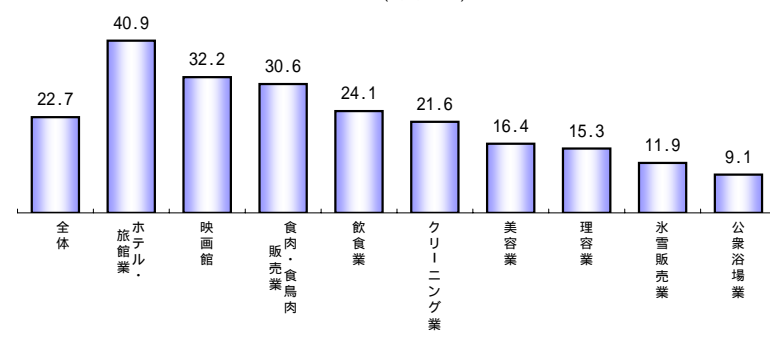


図2-3 借入金の使途(従業者規模別) (%)

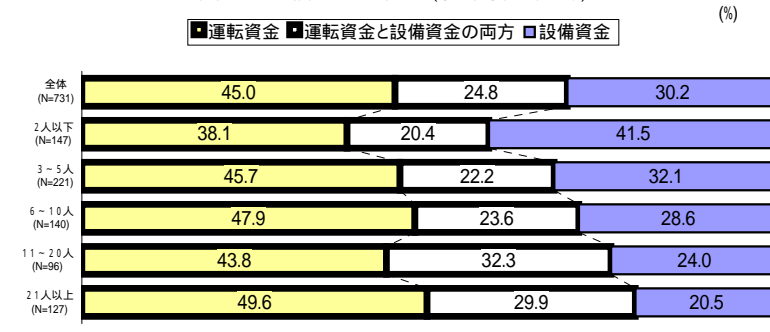
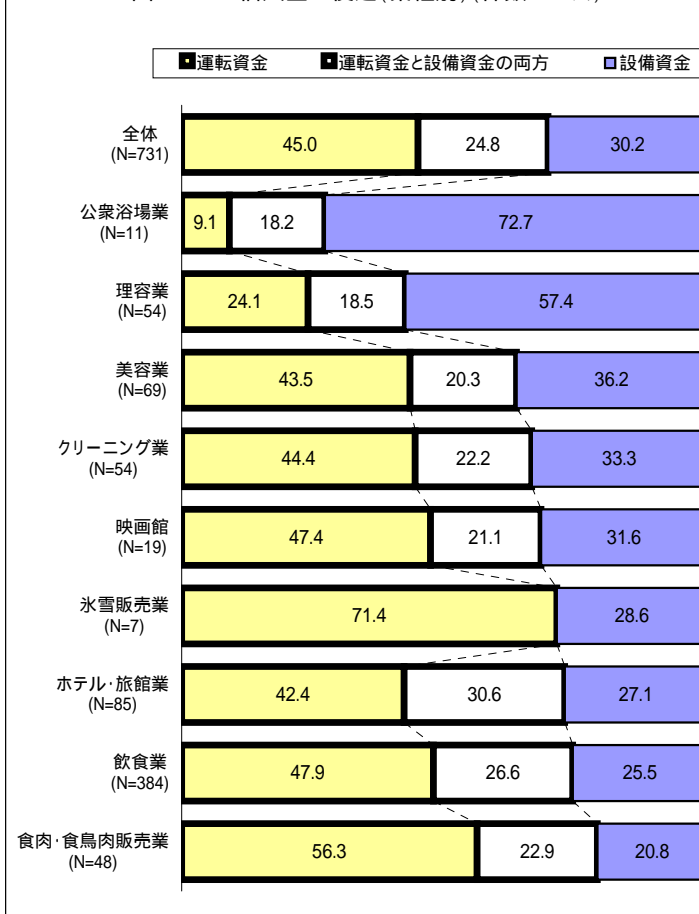


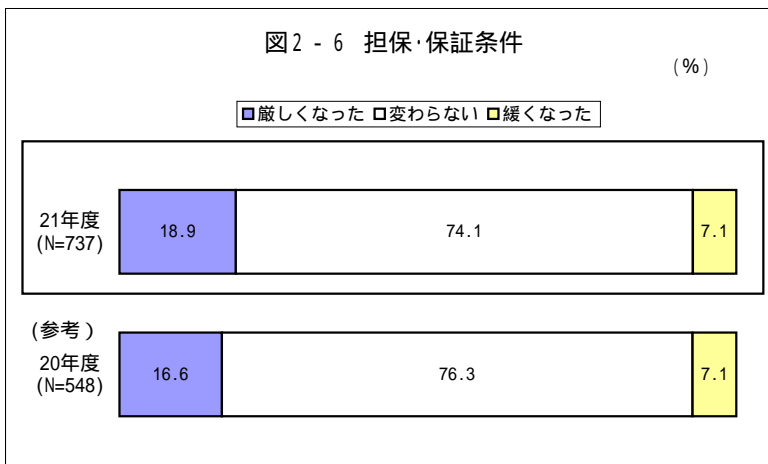
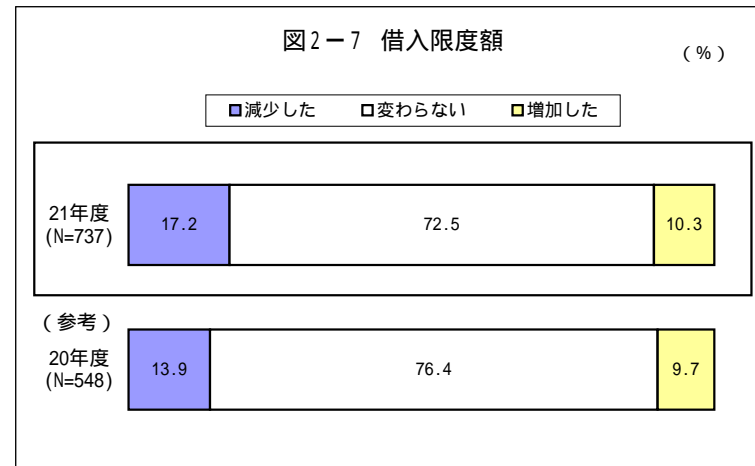
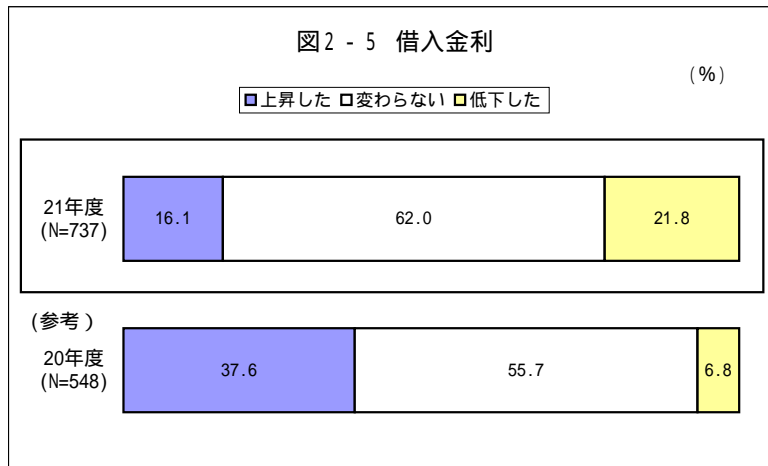
図2-4 借入金の使途(業種別)(件数ベース) (%)



(2) 民間金融機関の貸出姿勢

最近1年間の民間金融機関の貸出姿勢をみると、借入金利は「上昇した」割合が16.1%と前年調査から21.5%と大幅に低下した一方、「低下した」割合は6.8%から21.8%と15.0%大幅に上昇した。(図2-5)。

担保・保証条件は「厳しくなった」割合が18.9%と前年調査から2.3%上昇し(図2-6)、借入限度額も「減少した」が17.2%と前年調査より3.3%上昇している(図2-7)。



3 金融機関に期待していること

金融機関に期待していること（2つまでの複数回答）では、「借入金利が低いこと」が74.8%と最も多く、以下「担保や保証条件が柔軟なこと」52.4%、「突発的な資金需要への対応」21.3%となっている（図3-1）。

業種別にみると、すべての業種において、「借入金利が低いこと」が1位、「担保や保証条件が柔軟なこと」を2位にあげている（表-1）。

「突発的な資金需要への対応」をあげる業種は、「食肉・食鳥肉販売業」が28.0%と最も多く、ついで「ホテル・旅館業」26.9%となっており、景気変動要因に加え、BSE、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等の外部環境の影響を強く受けた業種で高くなっている。

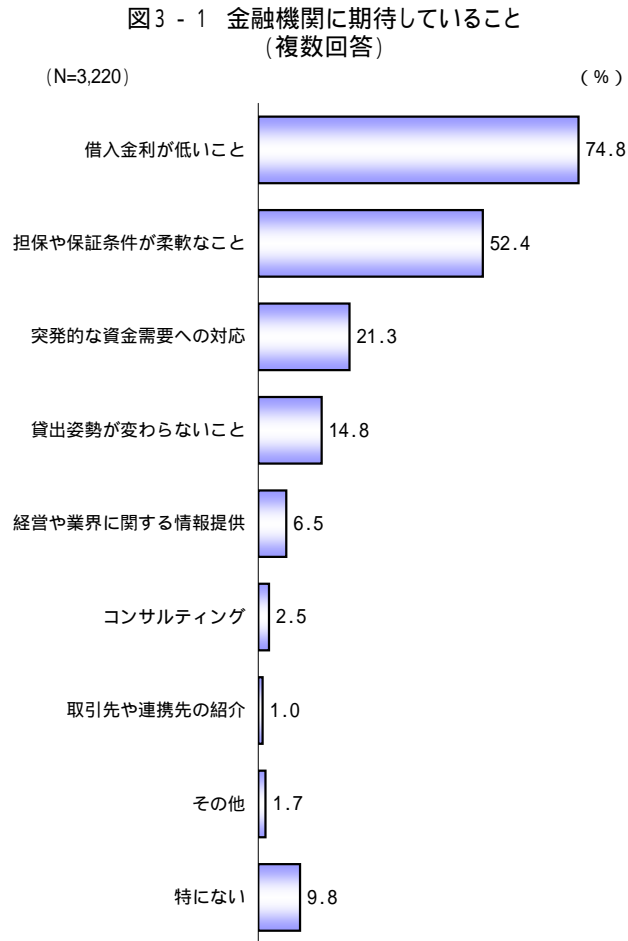


表-1 金融機関に期待していること

(%)

	借入金利が低いこと	担保や保証条件が柔軟なこと	突発的な資金需要への対応	貸出姿勢が変わらないこと	経営や業界に関する情報提供	コンサルティング	取引先や連携先の紹介	その他	特になし
全体 (N=3,220)	74.8	52.4	21.3	14.8	6.5	2.5	1.0	1.7	9.8
公衆浴場業 (N=121)	83.5	44.6	20.7	15.7	7.4	1.7	0.0	1.7	9.9
冰雪販売業 (N=59)	81.4	42.4	15.3	6.8	0.0	3.4	0.0	5.1	13.6
ホテル・旅館業 (N=208)	78.8	56.3	26.9	15.9	5.3	1.9	1.9	1.9	3.8
クリーニング業 (N=250)	78.4	54.4	18.0	14.4	5.2	2.0	3.2	0.0	9.6
理容業 (N=354)	78.2	61.3	16.7	13.3	7.1	2.0	0.0	0.8	8.2
美容業 (N=421)	77.7	56.5	17.3	11.9	5.2	1.7	0.0	2.6	9.5
飲食業 (N=1,591)	72.3	50.3	22.7	15.7	7.3	3.2	1.0	1.9	10.3
食肉・食鳥肉販売業 (N=157)	69.4	45.9	28.0	14.6	7.0	1.9	2.5	0.0	12.7
映画館 (N=59)	59.3	45.8	23.7	25.4	5.1	0.0	0.0	1.7	15.3